

合格体験記

山口大学 経済学部合格
竹内 優太 (46 回生)
安城市立安城南中学校出身

私が大学受験を振り返って、後悔していることはあまり周りを頼らなかったことです。私自身、塾に通っていなかったこともあり、最初は受験勉強といっても何から始めたらいいいかよくわかっておらず、闇雲にやっている部分がありました。今振り返ると先生方に積極的に相談や質問をしていればもっと効率よく勉強を進めることができ、共通テストが近づいても焦らずに済んだと思います。なので、わからないことは周りに相談することをお勧めします。

逆に、やって良かったと思うことは二つあります。

一つ目は、志望校を早めに決めたことです。私は、二年生の夏休みにオープンキャンパスで行った大学がとても気に入って、行った後にもその大学について調べ、通いたいと思うようになりました。残念ながら最終的に志望校を変えることになりましたが、目標があったことでモチベーションを維持できたと思います。

二つ目は、学校と図書館で勉強し、家では動画を見たり、ゲームをしたりとメリハリをつけたことです。受験生なので SNS をログアウトする、アプリを消すという人もいますが、受験ではストレスが溜まることが多いので羽を伸ばす時間を作るのも大事だと私は思います。

最後に、受験は結果が何よりも重要だと思います。毎日勉強に励んだ、という過程も大切ですが、大学が見るのは当日の点数であり、自分の思い描く生活も合格しなければ何も始まりません。成績が伸びなくても、時間が無くても最後まで諦めず、足掻き続けてください。応援しています。